

(書式 2-3-2-1)

被相続人名義の不動産が生前贈与されていることを確認する遺産分割協議書

## 遺産分割協議書

(被相続人の表示)

氏 名 ○○○○  
生 年 月 日 昭和○○年○○月○○日  
本 籍 ○○県○○市○○町○丁目○番○号  
最 後 の 住 所 地 ○○県○○市○○町○丁目○番○号  
死 亡 年 月 日 平成○○年○○月○○日

上記被相続人の相続につき、相続人である長男○○○○及び長女○○○○は、協議の上、以下のとおり遺産を分割し相続することを合意した。

(遺産でないことの確認)

第1条 長男○○○○及び長女○○○○は、被相続人名義である下記土地が被相続人の遺産ではなく、長女○○○○の固有の財産であることを確認する。

記

土地

所 在 ○○市○○町○○丁目  
地 番 ○○番○○  
地 目 ○○  
地 積 ○○平方メートル

2 長女○○○○は、平成○○年○○月○○日、前項の土地を被相続人より贈

与された。

3 長男〇〇〇〇は、長女〇〇〇〇に対し、第1項の土地につき、平成〇〇年〇〇月〇〇日付贈与を原因とする所有権移転登記手続をする。

(金融資産)

第2条 長男〇〇〇〇及び長女〇〇〇〇は、下記の預金につき、各2分の1ずつ取得する。

記

〇〇銀行 〇〇支店 普通預金 口座番号〇〇〇〇

(本協議書に記載なき遺産の相続)

第3条 本協議書に記載なき遺産及び後日判明した遺産は、長男〇〇〇〇及び長女〇〇〇〇で別途分割協議を行い、これを相続する。

以上のとおり、遺産分割協議が真正に成立したことを証するため、本協議書を2通作成して署名押印し、各自1通を保有する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

(住所)

(氏名)

⑩

(住所)

(氏名)

⑩

\* 遺産分割の詳細は、<https://ac-souzoku.jp/inheritance/partition-estate/>  
をご覧ください。弁護士法人朝日中央綜合法律事務所

